

アメリカのホリデー商戦が始まると、1年も年末に向けて慌ただしく加速していく感じがしますね。クリスマスという日本はイブにショートケーキやチキンを食べるのが定番ですが、伝統的なクリスマスを楽しめるのもアメリカならではの。今回は、ヒューストンで過ごすクリスマスの楽しみ方をご紹介します。

Nutcracker Market & 「くるみ割り人形」バレエ



11月から先陣を切って始まる「くるみ割り人形(Nutcracker)マーケット」は、ヒューストンをクリスマスへと切り替えてくれるイベントです。



ホリデーシーズンの前のデコレーションやギフト品などが販売され、売上の一部はヒューストンバレエ団に寄付されます。[ヒューストンバレエ団](#)は日本人ダンサーが多く在籍しており、マーケットの開催期間はすでに終了していますが、11月下旬より上演される「くるみ割り人形」は、Holiday Traditionとなっています。

教会で観るクリスマス降誕劇

もともとクリスマスはイエスの降誕を祝うもの。教会ではキリストの降誕劇を再現してくれるので、讃美歌やクリスマスの意味に興味がある方におすすめです。ボランティアの方々によって行われる劇でも、伝統的なスタイルから歌って踊るブロードウェイ顔負けの本格的なものまで。教会員ではなくても見に行くことができる所もありますので、チケットの購入はお早めに。

[First Baptist Church \(Katy\)](#) : 12月9、10日



[Second Baptist Church \(Woodway\)](#) : 12月17、18日

「第九」より「メサイア」

ヒューストン・シンフォニーでは12月、クリスマスソング「Very Merry POPS」や「メサイア」を上演しています。日本では年末といえばベートーベンの「第九」というイメージですが、アメリカではハレルヤコーラスで有名なヘンデルの「メサイア」がポピュラー。地域の教会ではメサイアの合唱にSing-A-Longで参加できる場所もありますので、コーラスがお好きな方は挑戦してみてくださいはいかがでしょうか。

[St. Peter's Methodist Church \(Katy\) Messiah Sing -A-Long](#) : 12月4日

クリスマスイルミネーション&ホームツアー

ビジネス街や商業施設は華やかにクリスマスデコレーションが施され、クリスマスムードを盛り上げてくれますね。ギャレリアモールにはアイスリンクと共に巨大なクリスマスツリーが登場、豪邸が立ち並ぶリバーオークス邸宅エリアのクリスマスライツは一見の価値ありです。一般の住宅街では、ヒューストン北西のPrestonwood、Heightsも人気です。さらに、さまざまな団体がファンデレイジングのイベントとして、一般のお宅のクリスマスデコレーションツアーを企画しています。ツアーは自分で指定された住宅をドライブして回ります。



[ホームツアー・フォートベンド\(Rosenberg\)](#) : 12月9、10日

今年のクリスマス。コロナ禍で中止になっていたイベントも復活しているので、計画を立ててヒューストンのクリスマスを楽しみたいですね！！
(ファーガソンステガー仁美)

Houston Walker



■開催中 - Jan. 1
[Galaxy Light @ Space Center Houston](#)

クリスマスシーズン恒例の宇宙センターのイルミネーションです。夜6時から10時までオープンしていますが、当日券の販売は9時までとなっているのでご注意ください。その他、ヒューストン各所のイルミネーションについては[こちらのサイト](#)もご覧ください。

■Dec. 2 - 4
[Dickens on The Strand @ Strand Historical District, Galveston](#)

「クリスマスキャロル」の作者チャールズ・ディケンズが生きた19世紀のロンドンがGalvestonに蘇ります。ヴィクトリアンスタイルに身を固めた紳士淑女のパレードやステージショー、ショッピングをお楽しみください。

■Dec. 3 - 4
[Houston Women's Expo @ George R. Brown Convention Center](#)

女性のためのビッグイベントがやってきます。女優や作家など有名人の講演にファンクションショー、マッサージ、メイクアップ教室、アクセサリー作りなど女性向けのプログラムがぎっしりと詰まっています。

■Dec. 6 - 24
[Marv Poppins @ The Hobby Center](#)

ディズニーの名作映画メリー・ポピンズがミュージカルになってやってきます。タイトルは知ってるけどどんな話かよく知らないという方は是非この機会にご覧ください。

■Dec. 15, 17, 18
[Very Merry Pops @ Jones Hall](#)

クリスマスを飾る様々な歌をブロードウェイの歌手N'KengeとHouston Symphony合唱団がお届けします。また1週前の12/9 - 11にはクリスマスの伝統、ヘンデルのメサイアのコンサートも企画されています。

内容は記事執筆時点の情報に基づいています。変更になる場合もありますので、お出かけ前に各自で最新の情報を主催者サイト等でご確認ください。

編集後記

長かったヒューストンの夏も、ようやく終わりに近づいてきたようです。開けたドアから入ってくる空気が、思いのほかひんやりと涼しく、秋がそこまで来ていると感じます。

夏の気温がひいたこの空気を感ずると、通りすがりにほのかに香る金木犀や、澄み渡った空に映える紅葉の美しさ、黄色く色づくイチョウの木々といった、日本の秋が懐かしく感じられます。ヒューストンではこういった紅葉が見られないだろうと思っていましたが、去年の秋に訪れたアーカンソーで、赤や黄色に色づいた森の中の一本道を車で走ったときは、久しぶりの紅葉に心が躍りました。小雨にけむる赤や黄色の木々、そこに濡れた路面が、上等なサテンのリボンのような滑らかな光沢を持ち、波打ちながら真っ直ぐに伸びる道路とのコントラストを成すという、日本では見ることのできないダイナミックな景色に感動しました。

このガルフストリーム11月号が発行される頃はちょうどサンクスギビング前で、行く先々の店頭がオレンジ色や黄色のデコレーションに染まり、華やかな雰囲気になっていることでしょう。アメリカに来る前には、なじみのなかったサンクスギビングですが、いろいろな人や事柄に感謝をするこの行事が大好きです。わたしも日々の生活を振り返り、自分を支えてくれている家族や友人たちへの感謝の気持ちを大切にしたいと思っています。
(編集委員 安田千代)

ガルフストリームは毎月15日発行です。
編集委員および投稿募集中！

問い合わせ先: sansuikai@jbahouston.org
ガルフストリームは、ホームページでも閲覧可能です。
<https://www.jbahouston.org/gulfstream.com/>

発行: ヒューストン日本商工会
発行責任者: 早坂 晃
編集委員長: 稲田徳弘
構成・編集: ガルフストリーム編集委員一同